広報ふじ

No.635

平成7.2.20（毎月5日・20日発行）

街を汚す 悪のポイ捨て

ここは道路の中央分離帯。
信号待ちの車から、ポイッと捨てられた一つの空き缶。
車の中はきれいなまま。
走り去れば、もう目にすることはない。
自分のもとから離れれば、それでいいのだろうか。
あなたにとっては、たった一つのごみ。
でも、多くの人が捨てればいくつにもなる。
ここだけではない。街じゅうにポイ捨てが見られる。
ポイ捨てされたごみはふえ続けるばかり。
そして、街は汚れていく。

2～5　特集●ごみ
ごみだって泣いている
6・7　『市民交通傷害保険』加入予約の受け付け
8　公共施設見学のご案内
9　市民暮らしのカレンダー写真募集
10～13　暮らしのたより
14　3月のカレンダー